

報道機関各位

(埼玉県政記者クラブ・川口市記者クラブ同時発表)

日本赤十字社埼玉県支部

イオンモール株式会社 イオンモール川口

株式会社ティップネス

令和6年7月9日

自助・共助が広がる地域をみんなと イオンモール川口で“命を守る”体験教室を実施

日本赤十字社埼玉県支部（支部長：大野元裕埼玉県知事）は、7月15日（月・祝）・21日（日）にイオンモール川口およびティップネス イオンモール川口との共催で、“命を守る”2つの体験型イベントを実施します。

着衣水泳や救急法などの体験を通じて、自助・共助の意識を高めるとともに、命の大切さを改めて認識していただく機会にします。

 AEON MALL
イオンモール川口

営業スローガン

地域に楽しさと安心を提供できる
コミュニティモール
(イベントスペースの提供・各社の調整)

コンセプト

自助・共助が広がる地域をみんなと。

 日本赤十字社 埼玉県支部

使命 人間のいのちと健康、尊厳を守る
(技術提供・指導員の派遣、イベントの実施)

企業理念 健康で快適な生活文化の提案と提供
(プールの場所提供・監視員の協力)

TOPICS

※イベント概要は裏面

(1) 水の事故を防止するために。～着衣水泳を実施～

県土に占める河川の割合が全国2位の埼玉県。川は身近で楽しい場所である一方で、子どもの水難死亡事故の約6割は「川・湖」で起こっています。

着衣水泳では、水の事故から身を守る方法をお伝えします。

(2) いざという時に一步を踏み出せるように。～救急法体験・AEDクイズラリーを実施～

一般の人がAEDを使用できるようになって、今年7月で20年目を迎えます。

あって当たり前になりつつあるAEDですが、いざという時の使用には勇気がいるもの。イベントでは、心肺蘇生とAEDを体験できるほか、イオンモール館内に設置されているAEDをめくりながら救急法に関するクイズにチャレンジする「AEDクイズラリー」を行います。



まず呼ぼう、AED

■ 概 要

※本イベントは、イオンモール川口（〒333-0834 埼玉県川口市安行領根岸3180番地）で行います。
イオンモール川口前川ではありませんので、ご注意ください。

イベント①

【内 容】 着衣水泳（着水時の正しい姿勢、身近なもので命を救う方法など）

【日 時】 令和6年7月15日（月・海の日）

① 10:00～11:00

② 12:00～13:00

【会 場】 イオンモール川口 1階 ティップネス内室内プール

【対 象 者】 小学1年生～6年生までの児童 各回40名（定員）

※事前予約制 ※保護者と一緒に体験可

【指 導 者】 日本赤十字社埼玉県支部 赤十字水上安全法指導員

【そ の 他】 撮影に関する諸注意については当日お伝えします。

■取材について■

ご取材いただける場合は、7月11日（木）までに裏面の取材連絡票の送付をお願いします。



イベント②

【内 容】 救急法の体験、AEDクイズラリー、災害救護資機材の展示（段ボールベッド体験など）、
救護服・ナース服の着用体験、日赤公式キャラクターとの写真撮影、

※当日は、同モールで初めて献血も実施します。

【日 時】 令和6年7月21日（日）10:00～16:30

【会 場】 イオンモール川口 1階 センターコート ※献血は屋外駐車場

【対 象 者】 来館者

【スタッフ】 日本赤十字社埼玉県支部 職員・ボランティア

【そ の 他】 撮影に関する諸注意については当日お伝えします。

■取材について■

ご取材いただける場合は、7月18日（木）までに裏面の取材連絡票の送付をお願いします。



【連絡・問合せ先】

日本赤十字社埼玉県支部 若佐

E-mail : koho@saitama.jrc.or.jp

TEL : 090-7255-1766（広報担当者携帯）

FAX : 048-834-1520

取材連絡票

FAX : 048-834-1520

取材案件名 ※○をつけてください	①7/15 着衣水泳 ②7/21 救急法体験イベント
御社名	
部署名	
担当者名	
連絡先	TEL : e-mail :
媒体名	
取材目的・ご希望	
放送・発行予定日	☐ 令和 年 月 日 ☐ 未定
スタッフ数・機材	人 (☐ カメラ ・ ☐ スチール)
放送・発行内容の転載	☐ 可 ☐ 不可 ☐ 応相談
駐車場	☐ 必要 ☐ 不必要